

クローバー

2022. 2

第56号

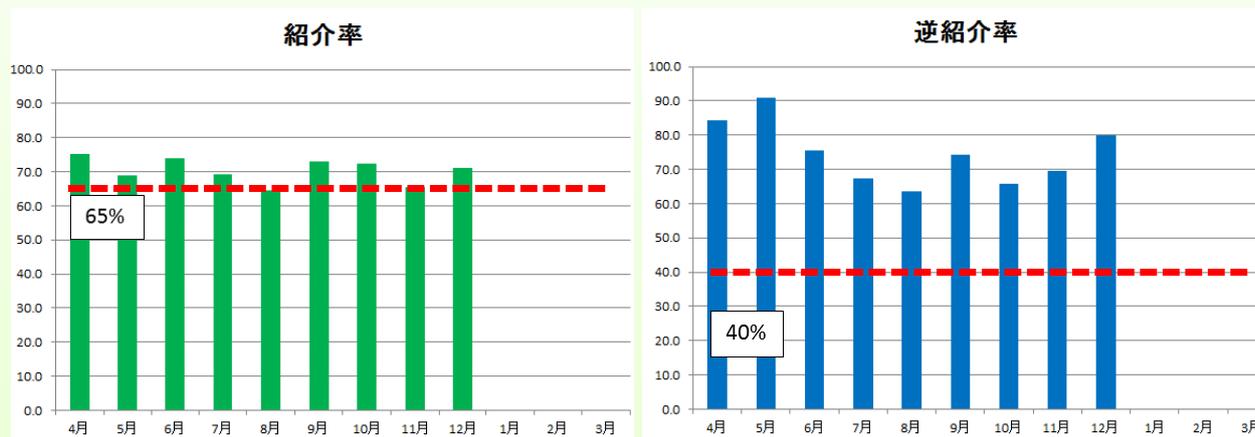
～ 地域を支える、生命を守る、未来を育む医療を目指して～

令和3年度 紹介率・逆紹介率の状況

当院は、平成26年12月1日付けで「地域医療支援病院」の承認を受けております。患者に身近な地域で医療を提供されることが望ましいという観点の元、地域の中核病院として各医療機関と適切な連携を図っていくよう努めております。そうした中で、紹介率、逆紹介率は、第一線の地域医療を担う、かかりつけ医を支援する一指標として用いられており、地域医療支援病院の承認要件ともなっています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症等の影響により外来患者数は2割程度減少したものの、令和3年度は皆様のご協力のおかげで、コロナ以前の水準に戻しています。令和3年12月現在、紹介率71.9%、逆紹介率78.4%で承認要件（紹介率65%以上かつ逆紹介率40%以上）を満たすことができます。

今後とも患者様の紹介・逆紹介についてよろしくお願いいたします。



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R3	紹介率	75.1	69.0	74.0	69.2	64.5	73.0	72.5	65.5	71.2			
	逆紹介率	84.2	90.8	75.5	67.3	63.5	74.3	65.8	69.7	79.9			

岩手県立胆沢病院の基本理念

<基本理念>

私たちは、地域の人々の健康と命を守るため、愛を持って地域医療に貢献します。

<行動指針>

- 1) 患者さんと家族、私たちとの協働医療（専門性を結集した多職種による、患者参加型のチーム医療）
- 2) 患者さんの背景・価値観に配慮した医療
- 3) 患者さんが安心できる、良質で安全な医療
- 4) 地域の医療・福祉・行政との連携と機能分担
- 5) 次の世代を担う優れた医療人の育成

<病院運営方針>

- 1) 救急医療を含む急性期医療
胆江保健医療圏域の基幹病院として、24時間対応の救急医療など、圏域の急性期医療、高度・専門医療を担います。
- 2) がん医療
地域がん診療連携拠点病院として、手術・化学療法・放射線治療・緩和ケアなど専門的ながん医療の提供や、がん患者に対する相談支援・情報提供を行います。
- 3) 地域医療支援
地域医療支援病院として、紹介・逆紹介の推進、地域医療機関との共同診療、地域の医療従事者・地域住民に対する研修・教育を行います。
- 4) 災害医療
地域災害拠点病院として、災害時の傷病者の受け入れや地域医療機関への支援、DMATチームの派遣を行います。
- 5) 臨床研修、スタッフ教育
臨床研修指定病院・各種学会認定研修施設として、次の世代を担う医療従事者を育成するとともに、病院スタッフの研鑽に努めます。
上記5項目の実践・充実のため、誇りを持てる職場づくりと健全な病院運営に努めます。



岩手県立胆沢病院 医療講演会を実施しました

慢性腎臓病とその治療について、泌尿器科長の忠地一輝医師を講師として開催しました。

参加者は泌尿器科の患者さんを中心に約20名ほどで、腎臓病の要因やリスク、治療法等について学ぶことができました。

コロナ禍以来、約2年ぶりに人を集めての公開講座となりました。コロナにより、様々なイベントや講演会が中止となっていた中で開催できたことは、一つの区切りとなりました。



胆沢病院公開講座 「慢性腎臓病を知ろう」

開催日 令和3年12月3日(金)
16:00 ~ 16:30



出前医療講演 「緊急応急処置」

開催日 令和4年1月19日(水)



奥州市民向けの出前医療講演もコロナ禍以来、初めて開催することができました。

江刺米里地区センターにおいて、10名ほどの地域住民に対して、救急看護認定看護師の小野寺真知子より「緊急応急処置」の講演をしました。

参加者の関心も高く活発な質疑となり、中身の濃い講演となりました。

コロナ第6波の影響で2月以降の開催は再び中止となっていますが、再開できる日を待ちたいと思います。



開業医の皆様へお願い

診察の際に「●●●について胆沢病院の先生に聞いておいて」等、患者さんに頼んでいる事例が見受けられます。患者さんの負担にもなりますし、内容があやふやになったりしています。

お問い合わせの際は、直接、胆沢病院へ情報提供依頼としてFAXにてお願いいたします。

紹介センターFAX 0197-24-4180



岩手県立胆沢病院 地域医療福祉連携室

〒023-0864

岩手県奥州市水沢字龍ヶ馬場61番地

TEL 0197-24-4121 (代表)

FAX 0197-24-4180 (紹介センター専用)